

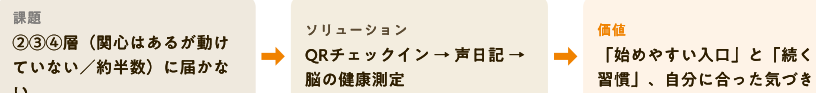


提案の概要①

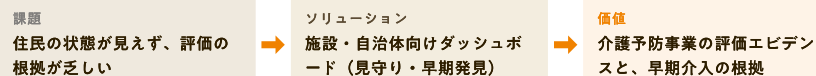
住民、自治体、ポータルが目線で手軽さ、習慣化、効果測定を主軸に価値提供

左が各ステークホルダーへの提供価値、右がビジネスモデル想定

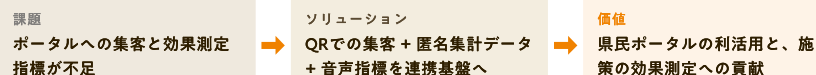
① 住民



② 行政（自治体・地域包括）



③ 愛知県・ポータル



住民（利用者・②③④層）

QRチェックイン／声日記／脳の健康測定（LINEベース）

B2C 200～500円/月

声日記・測定・気づきの言葉

株式会社IGSA（受託者・運営）／「はなしてね」

（将来）B2B/B2G

ダッシュボード（見守り・評価）

実証先自治体
市有施設・市LINE

地域の薬局・薬剤師会
QR掲示・服薬指導

地域包括支援センター
見守り・地域へのつながり

本事業委託費

掲載・集客・匿名集計・効果指標

愛知県ポータル（スマートライフパス）／データ連携基盤

掲載・集客・他サービス連携



提案の概要② / 検証したい『型』

2026年度は「QRチェックイン→声日記→測定→解釈」の型を社会実装する

ファネル4段（流入→定着→気づき→測定）+ADHP基本計画3課題への適合。スケジュールは次頁。



中心指標は「声日記→測定の転換率」。さらに外出×声×測定を組み合わせ、解釈して返すから「測って終わり」を超えて続く。

ADHP基本計画 3課題への適合

◎ 適合

① フレイル進行予防

声日記→測定の動線でMCIを早期検出し、必要なケアへ素早く繋ぐ。

◎ 適合

② 生きがいづくり

声の発話・記録・社会参加でWell-beingを支える。

○ 適合

③ 地域居住・生活支援

在宅での見守りと気づきを地域に還す。



提案の概要③ / 初年度スケジュールの全体像

8ヶ月で「準備 → 展開 → 取りまとめ」を回し、サービス提供の型の検証を完了する

初年度委託期間（2026年8月～2027年3月）を3フェーズに分解し、主要マイルストーンを各月に配置しています。



フェーズ① 準備（8～9月／2ヶ月）

土台をつくる

契約・体制構築／15拠点決定／QR・気づきエンジンのテンプレ整備。



フェーズ② 展開（10～1月／4ヶ月・実証本体）

実証を回す

QR設置・流入開始 → 継続フォロー → 中間集計 → 展示会で発表 → 転換率を計測。



フェーズ③ 取りまとめ（2～3月／2ヶ月）

成果を残す

成果まとめ・有識者会議報告／報告書ドラフト（3/1）・最終納品（3/23）。

月別マイルストーン（8月～3月の8列に配置）

8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
準備（2ヶ月）		展開（4ヶ月）＝実証本体				取りまとめ（2ヶ月）	
契約・体制構築	15拠点決定／プロト完成／有識者会議報告	QR設置・流入実証開始	流入計測・継続フォロー（中間集計）	コンソーシアム展示会で発表・定着計測	声日記→測定の転換率を計測	成果まとめ・有識者会議報告	報告書ドラフト（3/1）・最終納品（3/23）

既存サービスを活用するため、限られた8ヶ月でも確実に社会実装できる。詳細な月次ガントはイ②活動スケジュール（後段）。